

交通安全のポイント

令和2年6月15日
福島県警察本部

1 交通事故発生状況（6月14日現在の概数）※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,501件 (-290件)	25人 (-6人)	12人 (-8人)	1,796人 (-315人)

注：「発生件数」は人の死亡又は負傷を伴う人身事故をいいます。

2 交通事故の傾向

○ 福島市で高齢者関与の死亡事故発生

- 6/14（日）午前9時55分頃、軽四輪貨物自動車が高齢男性運転の自転車と衝突し、高齢男性が死亡したもの。

○ 自転車利用高齢者の交通事故発生状況（過去5年間）

- 時間別では、午前8時～午後0時の発生が多い。
- 通行目的別では、買い物が多い。
- ヘルメット着用者は圧倒的に少ない。（620人中4人：0.6%）
- 自転車側にも、一時不停止、安全運転義務違反などの法令違反が伴う。（620人中327人：52.7%）
- 亡くなった高齢者は26人で、全自転車利用死者の74.3%



※ 昨年、自転車利用中の事故で亡くなった方は4人で、全て高齢者です。



3 交通安全のアドバイス

★★ドライバーの皆さんへ★★

- 朝の通勤・通学時、夕方の退勤・下校時は、多くの自転車が走っていますので、自転車の近くを走る時は、その動きをよく見て、安全確認を行いましょう。特に、高齢者や子供の自転車を見かけた際は、十分注意してください。
- 通り慣れた道でも油断は禁物です。車両を運転するときは運転に集中し、速度を控え、慎重な運転を心掛けましょう。また、見通しが悪い交差点では必ず徐行しましょう。

★★自転車利用の皆さんへ★★

- 自転車は「車両」なので、自転車を運転するときは運転者としての自覚を持ち、交通ルール・マナーを守るほか、被害軽減のためヘルメット着用に努めましょう。
- 通り慣れた道でも油断をせず、安全確認を徹底してください。

★★皆さんへ★★

- 暑さと強い日差しの中での歩行・自転車利用・車の運転は、体力を奪われ、集中力や判断力が落ちてしまいます。特に、歩行者、自転車利用者は外出前に天気予報等を確認し、暑い時間の外出は避けるなど、熱中症予防にも気を配つてください。